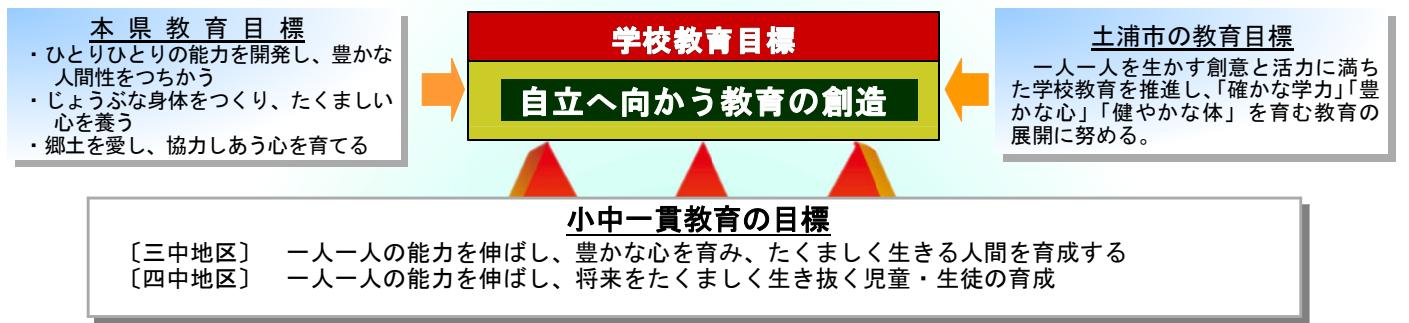


令和7年度 土浦市立東小学校グランドデザイン



目指す学校像	目指す児童像	目指す教師像
○明るく楽しい学校 ○活力とチームワークのある学校 ○地域に信頼される学校（子供の姿と教師の姿勢）	進んで学ぶ子 心やさしい子 たくましい子	○子供の心に火をつける教師 ・人間性豊かで活力のある教師 ・児童理解力と指導力のある教師 ・明るく積極的な教師

組織目標　社会性を育て、児童一人一人の自己有用感・自己肯定感を高める教育活動の推進 ～「児童理解→支援策の検討→支援→変容の見取り→新たな支援策」のサイクルに基づいた教育活動～

- 子供が主役の学校づくり
・自分から学びを進めることができる児童の育成（5つのステップ『教える・まかせる・きたえる・ほめる・伸ばす』）
- 教職員一人一人が能力を高め合い、“チーム東”として前進する学校づくり
・研修の充実と心身の健康を保つ職場環境の構築（働き方改革の推進：業務改善及び支援、時間外勤務月45時間以内）

教育スローガン	① 学習を楽しめる	② 人との関わりを楽しめる	③ 挑戦することを楽しめる	・自ら学び、基礎・基本と表現力を身に付けられる	・自己有用感や自己肯定感が育ち、人の心に寄り添える	・目標に向かって努力できる「やればできる」の実感
「学校が楽しい」						

あかるく（豊かな心）	かしこく（確かな学力）	たくましく（健やかな体）
明るくあいさつする子 誰とでもなかよくする子	自ら進んで学ぶ子 読書を楽しむ子	最後までがんばる たくましい子
◎自己有用感・自己肯定感を育てる授業と学級経営 ・カウンセリングマインドを意識した関係づくり（安心できる居場所づくり） ・特別活動「振り返り活動」の充実 ・対話や討論を重視した道徳授業	◎「自ら考え自ら決める」ことのできる授業づくり ・自分の考えをもつ場面や解決方法等を判断、決定する場面等の工夫 ・互いに学び合える場の工夫 ・ICTの積極的且つ効果的な活用	◎進んで運動に取り組ませる工夫 ・学校や家庭における運動の習慣化（自己目標の設定と自己評価等） ・体力テスト結果の分析・活用（体力アップ推進プランに基づく実践） ・達成感を味わわせる体育的行事の充実
◎基本的な生活習慣の定着（社会性の育成） ・時と場に応じたあいさつや返事の推進 ・言語環境の整備	◎基礎・基本の定着 ・学習規律の徹底 ・「わかった」「できた」が実感できる授業展開	◎命の教育の推進 ・危険回避能力の育成 ・自己管理能力の育成
◎体験活動の充実 ・心が動く教育活動の推進 ・学校運営協議会と連携した自然・文化・社会体験等の活動の実施	・ノート指導の充実 ・生涯読書につながる読書活動の工夫 ・宿題提出率100%及び家庭学習の習慣化	◎黙働の推進 ・自分自身と向き合って働く体験
○「学校が楽しい」と答える児童 90% ○あいさつ返事ができたと答える児童 90% ○学級や学校のために頑張ったと答える児童 90% ○「ありがとう」が言える児童 90% ○相談できる人がいると答える児童 90%	○「授業が分かる」と答える児童 90% ○自分から学習に取り組んでいる 90% ○年間読書冊数50冊以上 60% ○家庭学習の目標時間達成 80%	○体力テストA+B 55% ○黙働清掃ができる 90%

東小学校授業スタイル	(主体的・対話的で深い学びのために)				子供たちの自慢づくり
◇基本的な流れ◇	① つかむ見通す	② 考える	③ 深める広げる	④ まとめる振り返る	○「あい」あいさつは明るく ○「こ」声かけはやさしく ○「そ」掃除は黙って自分から
	意欲を高める導入見通しをもたせる	自分の考えをしっかりともつ	交流活動 話し合い活動	自分なりの考察・まとめ 課題に対する振り返り	『あいこい』を合い言葉に、「まかせて・ほめて・伸ばす」子供が主役の学校づくり

